

京丹後の木下酒造

コウノトリ基金に寄付

純米酒の売上金の一部



京丹後市久美浜町甲山の酒造業、木下酒造(有)は6月20日、豊岡市内で栽培された米を原料とした純米酒などの2銘柄の売り上げの一部を、同市コウノトリ基金に寄付した。同社の木下善人社長が豊岡市役所で中貝宗治市長に寄付金26万8850円を手渡した＝写真、同市提供。

2009年から、「コウノトリ育むお米」を使った酒の販売を開始。毎年、売り上げに応じた金額を同基金に寄付しており、累計で95万8850円となった。寄付金は、コウノトリの野生復帰を進めるための環境保全活動などに使われる。

〔樋口〕